

高性能 FDM 方式 3D プリンター ストラタシス F123 シリーズ「F170 / F270 / F370」 新製品 3 機種 販売開始

丸紅情報システムズ株式会社（略称：エムシス/MSYS、本社：東京都新宿区大久保 3-8-2 社長：伊吹 洋二）は、ストラタシス社（Stratasys Ltd. 本社：アメリカ ミネソタ州・イスラエル レホボト、米国株式市場 NASDAQ：SSYS、CEO：イラン・レビン氏）が開発した FDM 方式（熱溶解積層方式）のミドルレンジクラス最新高性能 3D プリンター、ストラタシス F123 シリーズ「F170」「F270」「F370」の販売を開始します。

「F170」「F270」「F370」は、ストラタシスが長年培ってきた FDM 造形テクノロジーと最新機能が融合された新製品です。これらの 3 機種は共通のプラットフォームを有し、システムソフトウェアの違いにより異なる造形サイズと造形材料が選択できます。新製品の特長は下記の通りです。

<新製品の特長>

1. 選べる 3 グレード

造形サイズや造形材料種類の異なる 3 つのグレードから目的に合わせて最適な 1 台を選ぶことができます。

2. 造形材料の拡充

従来からミドルレンジクラスの造形材料として使われてきた ABS-Plus に加え、これまで上位機種のみで使用できた ASA や PC-ABS、更にパーソナル 3D プリンターで広く使われている PLA（ポリ乳酸樹脂）が使用できます（※機種により異なる）。また、材料交換作業も従来製品と比較し容易です。

3. 最小積層ピッチ 0.127 mm を実現

従来の小型 FDM 方式 3D プリンターの最小積層ピッチは 0.178 mm でしたが、新製品では 0.127 mm を実現しました。1 台の装置で造形目的に合わせて 4 種類の積層ピッチ（0.127、0.178、0.254、0.330mm）を簡単に切り替えることができます。

4. オートキャリブレーション機能搭載

ノズル高さと造形台の位置調整を自動で行うことができます。

5. Web カメラ標準搭載

装置と制御用 PC が同じネットワーク上に接続されていれば、離れた場所からも造形中の様子をモニタリングすることが可能です。

（※ネットワーク環境により適用できない場合があります）



【図：F370】

6. ソフトウェアの機能性向上

付属の 3D データ作成ソフトウェアの機能が向上し、更に使いやすくなりました。日本語を含む多言語に対応しています。

7. オフィスで使える

安全性と静粛性を兼ね備え、設置場所を広く選べる筐体サイズ (W864×D711×H1626 mm、215 kg)。車輪が付いて一人でも移動可能です。

3D プリンティングのリーディングカンパニーであるストラタシスの FDM 方式 3D プリンターは、これまでも様々な産業で試作や治工具製作、実用品の小ロット生産など幅広く活用されてきました。今回、更に性能と使いやすさを高めた新製品が加わることにより、さらなる活用拡大が期待されます。

MSYS は、25 年にわたる FDM 方式 3D プリンターの販売・保守サポート歴で培った豊富な経験をもとに、製造業を始めとするものづくりのお客様へ新製品の拡販を展開し、2017 年度中に 100 台の販売を目指します。

<新製品仕様一覧>

	F170	F270	F370
最大造形サイズ (W)×(D)×(H)mm	254×254×254	305×254×305	355×254×355
造形材料	ASA ABS-M30 PLA	ASA ABS-M30 PLA	ASA ABS-M30 PC-ABS PLA
積層ピッチ (mm)	ASA : 0.127/0.178/0.254/0.330 ABS-M30 : 0.127/0.178/0.254/0.330 PC-ABS : 0.127/0.178/0.254/0.330 PLA : 0.254		
筐体サイズ (W)×(D)×(H)mm	864×711×1626		
重量	215kg		
電力	100V 15A		
制御用ソフトウェア	GrabCAD Print		GrabCAD Print、 Insight
材料供給部	2	4	4

【ストラタシス社について】

ストラタシスは、3D プリンターの世界 No. 1 シェア^(*1)を誇る、3D プリンターのリーディングカンパニーです。FDM 方式・Polyjet 方式の 3D プリンターを多数取り揃え、試作用途からデザイン検証、また DDM (Direct Digital Manufacturing: 実用品を 3D プリンターで直接生産する工法) など、幅広くものづくりの現場に導入されています。

(*1) : 出典 「Wohlers Report 2016」

【丸紅情報システムズについて】

丸紅情報システムズは、最先端 IT を駆使した付加価値の高いソリューション・サービスをお客様視点で提供するソリューションプロバイダです。製造・流通・サービス・小売・金融を中心とする様々な業界の知見やグローバルな視点、高度な提案力を強みとし新たなソリューション・サービスの提供を通じて、お客様の期待を超える新しい「価値」を創出しビジネスを支援します。

<プレス関係者窓口>

丸紅情報システムズ株式会社

広報部 広報課

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-8-2 新宿ガーデンタワー

電話：03-4243-4040 FAX：03-4243-4888

<製品に関するお問い合わせ>

丸紅情報システムズ株式会社

製造ソリューション事業本部 モデリングソリューション部

電話：03-4243-4123

<http://www.marubeni-sys.com/3dprinter/>

*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。